シグナス新聞

鳥取看護大学
鳥取短期大学
新聞会
倉吉市福庭854
電話(0858)26-1811

卒業・修了生へのメッセージ

三つの秘訣

理事長
山田修平

新たな旅立ちにあたって、人生を切り拓く三つの秘訣を伝えたい。

一、学び続ける。
二、時間を守り、礼を正し、場を浄める。
三、常に腰骨を立て、姿勢を正す。

学びは私たちを豊かにし、視野を広げる。「時、礼、場」理屈は言わない。先ずは実行。気持ちは清々しく、組織は必ず活性化する。立腰、心身不可分。主体的に生きる唯一のコツです。

おめでとう。故郷とりたんを、雄々しく飛び立て。

粘り強さを活かして

鳥取看護大学学長
近田敬子

祝卒業。私は、倉吉に住んで4年も経つのに、未だ鳥取の気候に慣れません。特に、寒く冷たい雪の日には、行動や心が縮こまっています。

一歩外に出ると、こちらでは何事でも無いように普通の生活が営まれていました。きっと無意識のうちに、粘り強さが培われているからでしょう。この粘り強さは、仕事上では強い武器になるはずです。

笑顔とともに来たる仕事に立ち向かってください。応援しています。

信頼される社会人へ

鳥取短期大学学長
松本典子

卒業、修了おめでとうございます。

いよいよ社会人、力強く歩みを進めてください。これからの社会生活を立派に営む上では、行動、言動、判断とも的確でありたいものですが、それは誰にとっても難しいことです。それでも、与えられた仕事や任務を誠実に責任をもって遂行することはできます。人は、そういうあなたを信頼します。

周囲から信頼される社会人になってください。期待しています。

「心の負債」をためない

事務局長
森田輝雄

卒業おめでとうございます。社会人として仕事をする上で大事なことのひとつに「後回しにしない」ということがあります。面倒な仕事ほど後回しにしたくなるのが心理ですが、面倒な仕事ほど早く取り掛かることが大切です。秘訣は、仕事をためないこと、ためると「心の負債」が増えていくことになります。早く処理し、または上司に相談しながら対処することで、毎日心軽やかに仕事に向かってほしいと思います。

自身のさらなる飛躍を

教務部長
河村壮一郎

ご卒業おめでとうございます。現在の日本では一般に人生80年と言われます。この長さで測ると、短期大学の2年間は人生の中ではほんの2・5パーセントの時間にすぎません。しかし、この期間にみなさんにとって多くのことにチャレンジし、自分自身が大きく成長したことと思います。この貴重な成果をこれからの社会生活でさらに発展できるように期待しています。

強く明確な意志を

入試広報部 副部長
三沢英貴

ご卒業・修了おめでとうございます。これから先の人生において、大きな壁が立ちはだかることが多々あると思います。しかし、そんな時こそ「意志を強く」持ってください。

私の好きな漫画の中で「現象を変えるのは人の意志の力だ」という台詞があります。つまり、目の前の壁を越えるためには、強く明確な意志が必要だということです。

強く明確な意志を持って、自分の道を歩んでください。

たくましく生きる

キャリア支援部副部長
野津あきこ

ご卒業・修了おめでとうございます。

あっという間の短大生活でしたね。4月からはそれぞれの進路、希望に向かって新しいステージへチャレンジしていくことになります。失敗しても大丈夫です。何とかなります！今までの学びを活かし、自信をもって前に進んでください。そして困難を乗り越えられる力を身につけ、たくましく生きてください。そんなあなたを遠くから応援しています。お元気で。

人生学び続けよう

情報・経営専攻
岩井和由

卒業生・修了生の皆さん、ご卒業・修了おめでとうございます。

ここで多くの皆さんは学校という場での学びの期間は終わったことになると思います。

しかし短大ではぐくんだ「学ぶ」という姿勢をどうか持ち続けてください。人生において学びに終わりはなく、学び続けることであなた方の人格を発展させ、充実した人生を創りあげられることとなりましょう。

皆さんの人生が幸多いことを祈ります。

チャレンジする心

食物栄養専攻
松島文子

「あたらしい日がはじまる
きのうに続く今日だけれど
どこかが
少しちがっています
花のにおい
樹の呼吸の中に
春のにおいがして…。」

チャレンジする心をもち、皆さんの若さと豊かな感性を宝として、一歩ずつ前進してください。皆さんのご活躍を心から願っています。

「自立」の本当の意味

国際文化交流学科
岡野幸夫

卒業、修了おめでとう！社会人として自立せよ、とはよく聞く言葉ですが、それは「誰にも頼らず自分の力だけで生きる」ことではありません。自立するには「自分の問題を自分で解決し、その結果に責任を負う」ことも必要ですが、それだけではありません。

「周囲の人と協調してよりよい社会をめざす」ことが重要です。つまり、社会の中に自分の居場所を見つけることです。これからもベストを尽くしてください。

これからが人生の本番

住居・デザイン専攻
倉恒俊一

卒業生、修了生の皆さん ご卒業おめでとうございます。ふり返ると、あっという間の2年間が過ぎ去った感じです。4月からは各自新しい職場で働きます。仕事に対する不安もあると思いますが、謙虚な姿勢、約束事、社会的規則をまずは実行すればおのずと信頼もでき、仕事も楽しくなると思います。

短期大学で学んだことは基本です。これを糧として人間的に成長されていくことを願っています。

離陸 takeoff

幼児教育保育学科
羽根田真弓

みなさまのご搭乗の飛行機は、出発の準備がすべて整い、これより滑走路へと向かいます。

みなさまの飛行機は、光り輝く未来の遥かな目的地へと飛び立っていきます。みなさまの翼が大きく、そして空より高くはばたきますようお祈りします。

よい旅でありますようお祈りします。

ご卒業おめでとう。

長い間ありがとうございました

私も「とりたん」を卒業します

地域交流センター長
白石由美子

ご卒業おめでとう！

この大学に入学してたくさんの出会いがあったと思います。

ここで学んだ知識や、経験を地域社会で活かしグローバルな地球人として活躍をしてください。若い力で挑戦し続ければ、きっと夢は叶います。

私もこの大学を卒業します。たくさんの思い出と、感謝の気持を胸に新しい道を歩みます。

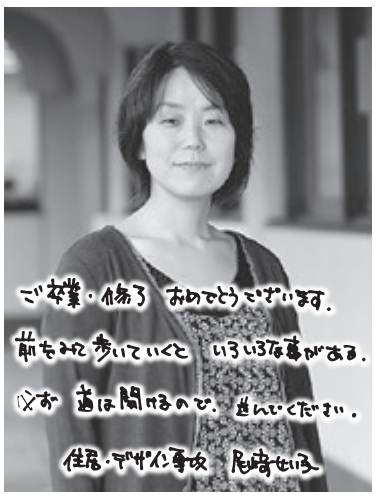
「人生は積み重ね」

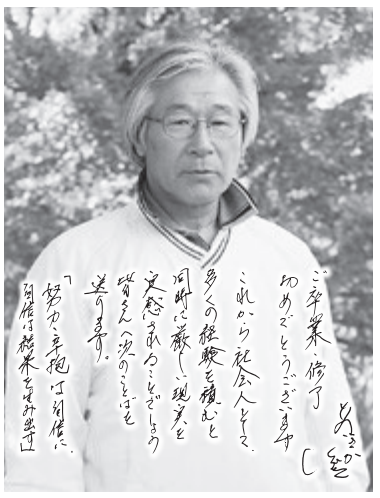
国際文化交流学科
大江節子

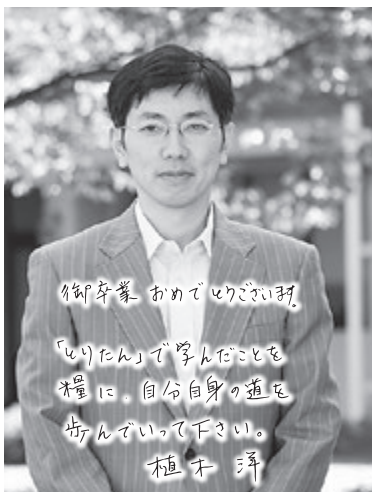
ご卒業・修了おめでとうございます。これから新たなステージが始まりますが、これまでに培った「基礎的学び」「思いと忍耐力」「人間関係」を背に、自信を持って元気に一歩を踏み出してください。

今日が無ければ明日も未来もありません。結局、「希望」を胸に、毎日を大切に過ごすことが「希望成就」への一番の近道だと思います。皆さんの幸せを心から願っています。

皆さんとの二年間、ありがとうございました。







◆アンケート結果◆

2年間の学生生活について、2年生を対象にアンケートを行いました。

Q1. 大学の中で思い出がある場所とエピソード

「とりたんプラザ、食堂、学生会館、パソコン室、図書館、体育館、よりどころハッピー」

・「とりたんプラザ」
入学してから不安がいっぱいだったけど、初めて友達ができて、楽しくお昼ご飯を食べたことは嬉しかったし良い思い出です。

・「学生会館」
授業の成果を、グループメンバーと作成する際に、よく利用していた。
大学祭の展示物作成や、授業の集まりでよく使っていた。

・「図書館」
選書ツアーに参加した後、ポップ作りをしたり、本を借りたり、空いた時間にお世話になった。

Q2. 倉吉市内のおすすめ

「あじそうの食堂、リバーサイド砂原、チロリン村、果物屋、沖縄料理かりゆし、カフェ・喫茶店、創作料理キッチンレンガ、BAKERY MARKET、倉吉駅の2階にある休憩・飲食できる場所、ゲオの前にある中華料理店」

・「あじそうの食堂」
たぬきそばがとても美味しいのでおすすめです!

・「チロリン村」
お店の雰囲気も落ち着いていて素敵ですよ!

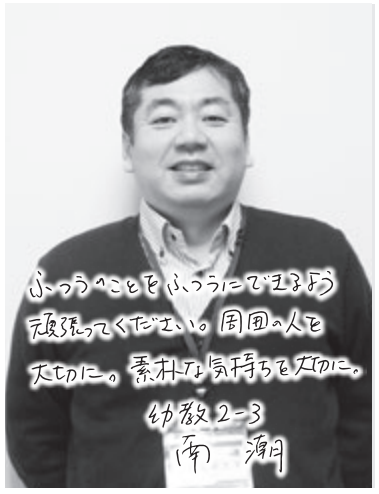
・「沖縄料理かりゆし」
音楽好きや沖縄好きにはもってこいの場所です。

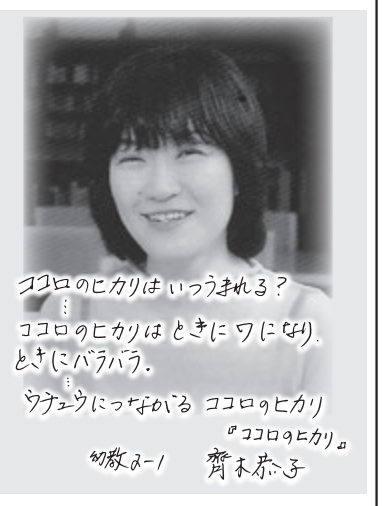
・「創作料理キッチンレンガ」
一人暮らしを始めてから見つけたお店で、時々夕飯をお世話になりました。

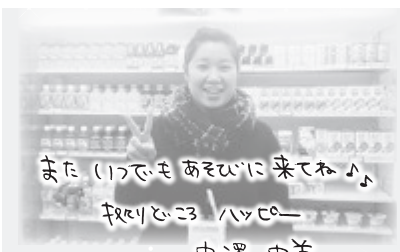
Q3. 大学を楽しく生活するためのコツを教えてください。

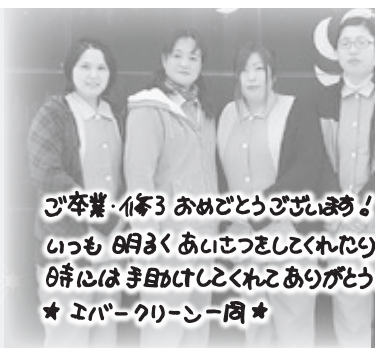
・いろんなイベント・企画に参加する。
・チャレンジできることは全てチャレンジしてみる。
・なんでも楽しむ。何事も、自分から楽しんだもん勝ち!
・友達をたくさん作る。大切にする。
・わからないことは無理せず誰かに頼る。
・当たり前のことはちゃんとやる。
・メリハリをつける。
・1年生の時に多めに単位を取っておく。
・勉強とバイトを両立させる。ほどよくバイトをする。

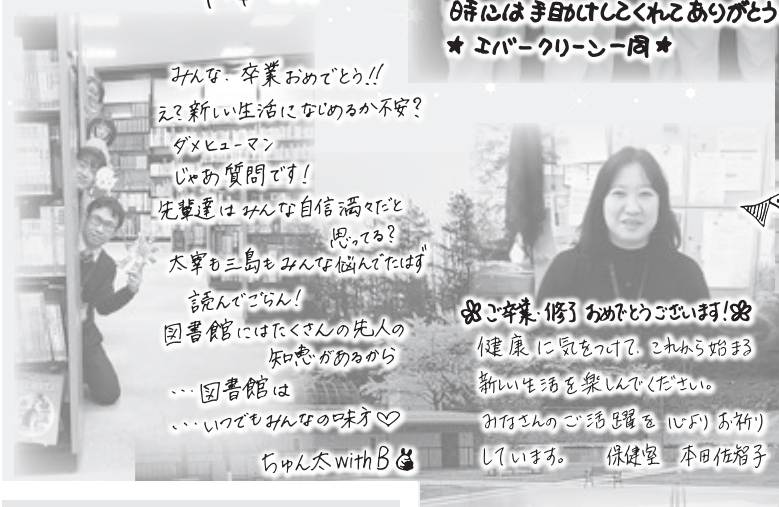
ご協力いただきありがとうございました。











編集担当

国際文化交流学科
佐野 莉子 (二年生)
鳥取看護大学
有元 円佳 (二年生)
岡本 菜摘 (二年生)
杉本 萌 (二年生)
前田 悠菜 (二年生)
山田 菜未 (二年生)